印刷の強みを、次の市場をつくる力へ。

現在、私たちは社会・経済の大きな構造転換の渦中にあります。日本の全企業数の 99.7% を占める中小企業、そしてその現場を支える後継者・リーダーには、従来の「単なるモノづくり・受託製造」を超えた高度な経営的視座と変革をデザインする能力が求められています。

これまで「受託製造」として捉えられがちだった印刷業ですが、本来、印刷は社会の隅々に深く浸透し、人々の安心や生活の豊かさを目に見えない場所で支え続けてきた「**社会の基礎インフラ**」です。

過去の高度成長期やアナログ時代に築かれた印刷の本質・強みを基礎に置きながらも、AI・デジタル社会の現実に対応する接続能力と、持続可能性を担保するファイナンス視点を融合させること。これこそが、これからの時代に求められる「Printology（印刷学・印刷思考）」です。

プログラムの目的・目指す人材像

本プログラムは、印刷を単なる受託製造業から「持続可能な社会を支える基礎産業（インフラ）」として再定義します。

単なる思想や精神論にとどまらず、発注者との新たな関係性構築、デジタル・AI 技術との接続、そしてサステナビリティと協調するファイナンス視点・ウェルビーイング経営論を習得。

未来に向けて必要な印刷と産業構造を見つめ直し、**New Normal な市場を率先して創造・牽引する人材を育成すること**を目的にしています。

こんな方におすすめ

- 印刷・関連産業の中小企業経営者、後継者（世襲経営者）、経営幹部の方、周辺産業（サービス）の未来を担う方
- 自社の事業（受託製造業）を「持続可能なサービス・インフラ事業」へ転換・再定義したい方
- デジタル・AI 化の流れを自社のビジネスチャンスへ繋げたい企画・事業開発担当者
- 自社事業の社会的価値を高め、ファイナンスやウェルビーイング・人財育成の視点を経営に取り入れたい方

本プログラムで獲得できる4つの高度な視座

1. **「受注型製造業」から「社会課題解決インフラ」への思考転換:**　顧客の「目的・体験・成果」に伴走するインフラとしての自覚と、発注者との対等な共創関係を構築する戦略論を習得。

2. **デザイン思考×ミッションによる「事業承継の再構築」:**　経営の「魂（アイデンティティ）」を見極め、最新のデザイン思考・パーパス経営の手法を用いて自社の事業モデルをしなやかにアップデート。

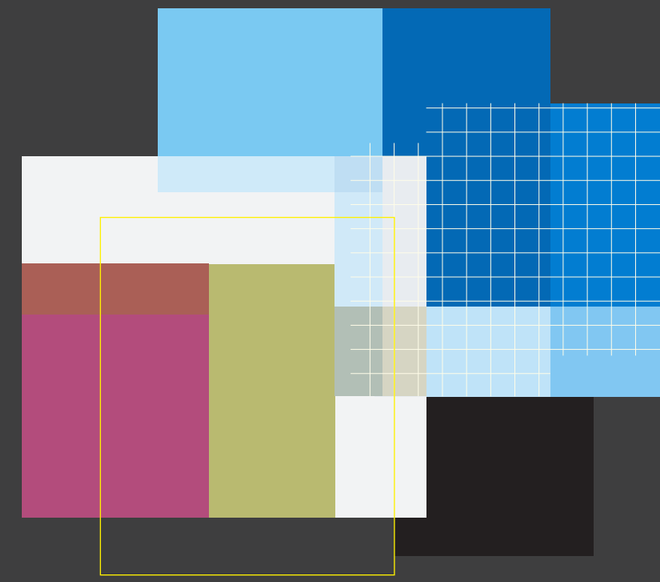
3. **経営の本質を担保する「サステナビリティ&ファイナンス視点」:**　外資系金融・証券の第一線や国際的投資の視座をベースに、事業計画に不可欠なファイナンス思考と持続可能性（ESG）の組み込み方を理解する。

4. **デジタル・AI 時代における「CX（顧客体験）&ウェルビーイング共創」:**　企業と人がつながり続ける CX 設計と、人が安心して学び・挑戦できる心理的安全性を備えた組織づくり・人財育成を体得。

受講概要

場所	TCU Shibuya PXU　渋谷区道玄坂 1-10-7 五島育英会ビル 8F 東急東横線・田園都市線、JR 山手線・埼京線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線「渋谷駅」徒歩 5 分 京王井の頭線「渋谷駅」徒歩 2 分
定員	10 名程度（選考 / 推薦制）
受講料	110,000 円（税込）
受講期間	（選考 / 推薦制）2026年10月～2027年1月（土曜日午後）13:30 ～ 17:00
全 7 回	10/10・10/17 11/14・11/28・12/12 1/9・1/23
お問い合わせ先	東京都市大学 渋谷 PXU リカレントプログラム担当　recurrent@tcu.ac.jp

「印刷」を再定義し、中小企業の未来をデザインする



Business Acceleration コース

中小企業における承継をデザインする

学術の知（アカデミア）× **最前線の実践**（ビジネス）

東京都市大学 大学院特別講義と連動したハイレベルな学びの場。

日本の産業を支えてきた現場の強みに、デザイン思考・戦略ファイナンス・CX（顧客体験）・ウェルビーイング経営を融合し、New Normal な市場を創り出す次世代リーダーを育成する。

東京都市大学リカレントプログラム 2026 Business Acceleration コース

中小企業における承継をデザインする

SCHEDULE

全7回

講義の後の演習では、半期を通じて自社の事業課題に向き合います、最終回には成果発表（Pitch イベント）を実施します。

前半 13:30–14:50　後半 15:00–16:20　応用研究 16:30–17:00

01 10/10 土	02 10/17 土	03 11/14 土	04 11/28 土	05 12/12 土	06 1/9 土	07 1/23 土
講義・ワークショップ	講義・ワークショップ	講義・ワークショップ	講義・ワークショップ	講義・ワークショップ	講義・ワークショップ	講義・ワークショップ
基調講演 ① モノづくりから「接続性」の時代へ ② グローバルマネジメントと「キャリア自律」	中小（世襲）企業の事業承継デザイン 「魂を継ぎ、事業を変える ― 受け継ぐものと、つくり変えるもの」	事業デザイン・ミッション 「理念経営 2.0：働く意義と事業デザイン」	ビジネスモデル・事例・ワークショップ 「顧客起点で選ばれる事業をつくる ― Engagement 4P と顧客時間の設計」	事業計画（戦略）とファイナンス 「持続可能性とファイナンス思考」	ウェルビーイング・共創時代のマネジメント・人財育成 「安心して挑める組織をつくる経営基盤」	顧客体験（CX）・共創 / 成果発表会 「選ばれ続ける事業へ & Pitch イベント」
挽野 元 / 岡本 幸憲 デジタル経済における印刷の再定義と、コンフォートゾーンを脱して組織と個人の覚醒（成長）を導くマネジメント理論（ROCC 理論）。	**甲斐 博一** 受け継ぐべき「魂（存在理由）」と変えるべき「事業の形」を識別。800 名超の調査データに基づく再創造論。	**佐宗 邦威** パーパス・ビジョンを軸に、社員が「働く意義」を見出す事業デザインとミッションの構築手法。	**奥谷 孝司** マーケティング 4P を「Place（顧客接点）」から再定義する「Engagement 4P」と「顧客時間」の実践設計。	**鶴田 靖人** 外資系証券・金融の実務とアカデミアの知を集約。事業計画の数値的裏付けとサステナブルファイナンス。	**仲川 文隆** ウェルビーイングを福利厚生を超えた経営基盤と捉え、対話・信頼・自律性・心理的安全性を備えた共創組織づくりを実践探究。	**奥谷 孝司 / 審査員** CX Design System による事業の最終点検と、半期取り組んだ応用研究成果のプレゼンテーション（審査・表彰）。
応用研究 オリエンテーション / 課題テーマ設定 担当：大久保 寛基	応用研究 課題検討① 担当：大久保 寛基	応用研究 課題検討② 担当：大久保 寛基	応用研究 課題検討③ 担当：大久保 寛基	応用研究 課題検討④ 担当：大久保 寛基	応用研究 課題検討⑤ 担当：大久保 寛基	応用研究 Pitch イベント / 表彰 担当：大久保 寛基

LECTURERS 講師陣プロフィール・実績



岡本 幸憲

株式会社グーフ 代表取締役
エバンジェリスタ

シリコンバレーでの事業デザインを経て 1996 年帰国。2012 年グーフ共同設立。エンタープライズ向けにデジタル印刷技術を活用した事業企画・デザインを提供。印刷共創プラットフォーム「GEMiNX」を立ち上げ、グローバルブランドに展開。Dscoop グローバル理事会アドバイザー、全日本 DM 大賞審査員。



挽野 元

ケルヒャージャパン株式会社 代表取締役社長
東京都市大学 客員教授

日本 HP、BOSE、アイロボットジャパンの代表執行役員社長を歴任し、2026 年より現職。グローバルビジネスマネジメントの第一線で指揮を執る傍ら、研究者・教育者として実践知の言語化に取り組む。論文『コンフォートゾーンから外される体験とキャリア形成の関係性』（2025 年）にて環境変化が個人の覚醒を促す ROCC 理論を立証。



甲斐 博一

ユニファイド・サービス株式会社 執行役員 CMO
株式会社記録と記憶 取締役 COO 共同創業者

グローバル IT 企業で 23 年間マーケティングと経営企画に従事。2024 年株式会社記録と記憶を共同創業し、企業の奥にある“物語”を発掘して経営に組み込む手法で B2B 企業を支援。822 名規模の中小・同族企業承継実態調査をまとめ、「受け継ぐべき魂」と「創り変えるべき事業」の両立を伴走。



佐宗 邦威

戦略デザインファーム BIOTOPE ファウンダー
ストラテジックデザイナー

多摩美術大学特任准教授。『理念経営 2.0』著者。企業の理念（ミッション・パーパス・ビジョン・バリュー）を活用し、働く意義を生み出す組織と事業をデザインするパイオニア。



奥谷 孝司

株式会社 Super Normal 代表取締役
株式会社 Engagement Commerce Lab. 代表取締役

良品計画にて「MUJI passport」をプロデュース。オイシックス執行役員 Chief Omni-Channel Officer を経て現職。早稲田大学 MBA、一橋大学大学院博士後期課程単位取得満期退学。『顧客時間』『Engagement 4P』等の独自フレームワークを提唱するオムニチャネル・CX デザインの第一人者。



鶴田 靖人

東京都市大学 特別教授 / 元 野村證券・UBS 証券
NYU MBA

東京大学法学部卒業、NYU（ニューヨーク大学）MBA 取得。野村證券（NY・ロンドン）、UBS 証券（ローソン、電通等の IPO 主幹事）を経て、東京大学社会連携、京都先端科学大学特任教授を歴任。コーポレートファイナンス・証券市場の国際的知性。



仲川 文隆

伸和印刷株式会社 代表取締役
株式会社グーフ 取締役

IBM ビジネスコンサルティングサービス株式会社にて管理会計を中心とした経営管理や業務改革に従事後、伸和印刷株式会社代表取締役に就任。現在は株式会社グーフ取締役を兼任し、事業変革と組織づくりに取り組む。経営実践を通じて、ウェルビーイングを基盤としたマネジメントや人財育成を探究する。



大久保 寛基

東京都市大学 情報データ科学研究科 教授

東京都市大学デザイン・データ科学部教授。情報データ科学専攻の「特別講義」カリキュラム統括・演習アドバイザーとして、学術的・専門的視点から本プログラムをバックアップ。専門は、経営工学。日本経営工学会、日本生産管理学会の役員などを歴任。日本生産性本部経営アカデミー講師など。